

平成 25 年 8 月 27 日 00133 号

編集者:佐藤 寿春

# 北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

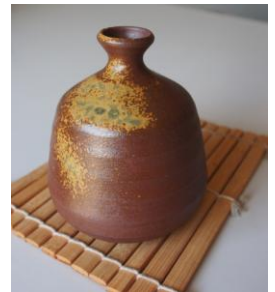
## ニュースレター【事務局情報】北見市武道館管理業務協定を締結しました！

先週の8月23日(金)、北見市武道館管理業務(指定管理者)協定の締結を行いました。これにより特定非営利活動法人北見市武道振興協会が北見市武道館の指定管理者として正式に運営管理全般を行うことになりました。尚、現地業務開始は9月13日工期以降になる見込みです。



## 【特集】佐藤芳玄先生に北見市武道館の完成をお知らせしたい!②

佐藤芳玄(よしはる)先生は、永年教師として各地の小・中学校に勤務されてきました。平成元年に美幌日並小学校の校長先生を最後に退職をされています。北見市に戻られてから平成 3 年より平成 11 年まで北見市弓道会会長を務められました。また、平成 12 年から平成 18 年の 6 年間は、北海道弓道連盟北部地区の会長もなさっています。高尚なご趣味もお持ちでした。事務所にわざわざ足を運んで頂き、趣味の域を超えた陶芸作品を頂戴したこともありました。その時頂いた“徳利”は今でも当協議会事務所に大切に飾らせていただいています。平成 16 年 10 月 9 日北見市民会館で開催された「第 9 回北見市



総合武道祭」では、佐藤芳玄先生自から演武を披露していただきました。紋付き袴に正装され、弓道の演武では最高とされる【巻藁射礼(まきわらしゃれい)】を演武する先生のお姿は、周囲を一変させ、演武する所作・作法に会場は静まり返り、美しい先生の一挙手一投足が人々の心を魅了し感動に包まれました。弓道は「真・善・美」の追及ともいわれています。まさに「真・善・美」を感じさせる演武でした。③につづく

## 連載 中国「老子」の思想

### 十七章 無理のない政治

もっともすぐれた君主のもとでは、人民は君主が存在することさえ、忘れていて。

次の段階のよき君主のもとでは、人民は君主を慕い、君主を讃える。

さらに下の段階の、悪(あ)しき君主のもとでは、人民は君主を恐れる。

もっとも悪しき君主のもとでは、人民は君主を軽蔑する。

人民を生きるがままに放置する。それが君主たる要諦(ようてい)である。\*

すぐれた君主というものは、万事を人民にまかせっきりで、政令などもめったに出さない。しかも政治は成功するが、人民の眼には、それが君主のはたらきによるものだとは映らない。人民はただ、なるようになっただけだと考えるのである。原文:太上、下知有之。其次、親之譽之。其次、畏之。其次、侮之。信不足焉。悠兮其貴言。功成事遂、百姓皆謂我自然。十八章に続く \*〈人民を生きるがままに…〉原文は「信足らざれば、不信あり」。直訳すれば「君主が人民を信ずる気持ちが足りないと、人民の側でも君主を信じる気持ちが起きない」となる。